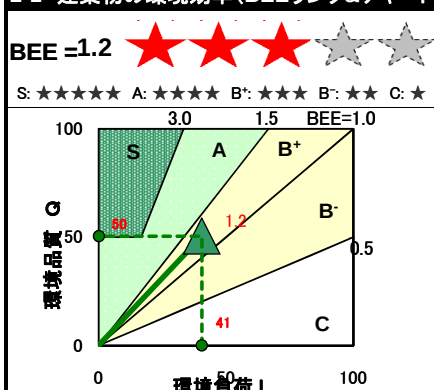


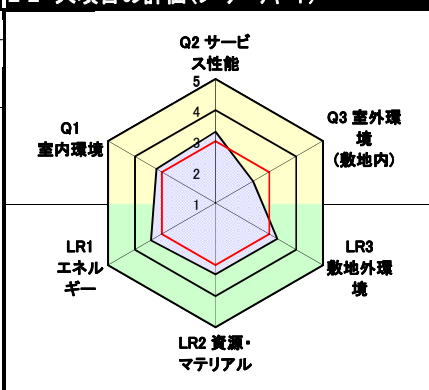
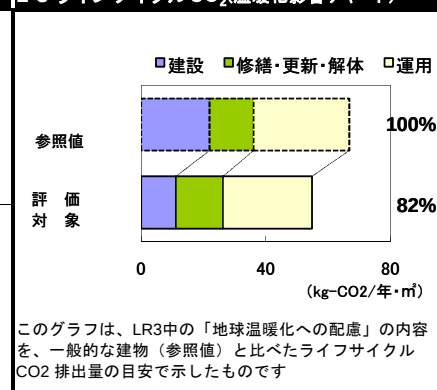
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中広2丁目マンション	階数	地上9F
建設地	広島市西区中広町2丁目9-3,9-11,9-12	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	77 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年5月 予定	評価の実施日	2010年4月5日
敷地面積	987 m ²	作成者	アートライフ 西本逸夫
建築面積	294 m ²	確認日	2010年4月5日
延床面積	2,094 m ²	確認者	アートライフ 河上一平



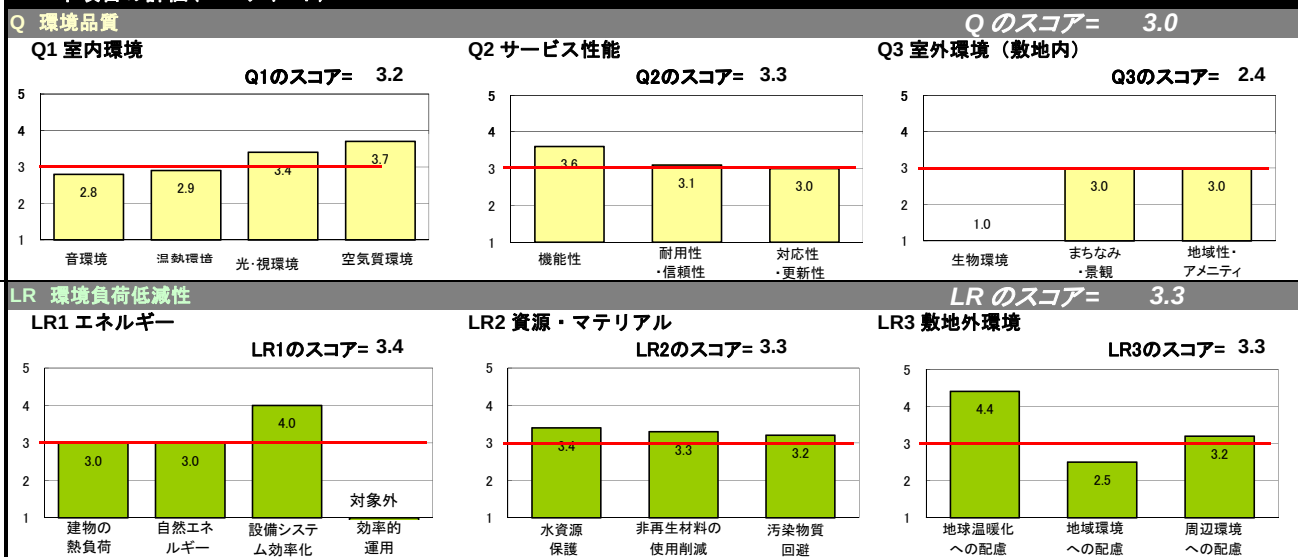
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進		「ヒートアイランド対策」の推進		「長寿命化対策」の推進	
スコア = 3.4		スコア = 1.9		スコア = 2.9	
設計の計画上特段に配慮した事項		設計の計画上特段に配慮した事項		設計の計画上特段に配慮した事項	
// ガス給湯器を採用 // 節水型水栓・便器の採用 杭に高炉セメント使用 リサイクル資材の使用 //		// 適切な量の駐車場・駐輪場の確保		劣化対策等級 2 //	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される